

## 2024 年度地域産業コース情報分野卒業論文発表会

1. 発表日時：2025 年 2 月 6 日（木） 9:00～16:10
2. 発表会場：1331 講義室
3. 発表会プログラム
  - (1) コース長挨拶
  - (2) 論文発表

番号	予定時刻（研究室名）	発表 題 目
1	9:10～9:40（宇野）	事前学習機能を持つ宮島のフィールドワーク学習支援アプリの開発と運用に関する研究 複数キャンパスでの開催に対応した図書館脱出ゲームの開発と運用 予習機能を持つ JavaScript 学習アプリの開発と運用に関する研究
2	9:45～10:15（岡部）	聴取環境を考慮した適応型楽曲推薦システム クラスタリングに基づくメイク画像検索システム 画像キャプション生成におけるサブワード分割方法の比較
3	10:20～10:50（小川）	予約が必要な店舗における人員管理システムの開発 大学入学共通テスト「情報」の受験準備を支援するツールの開発 英語の語彙力向上を目的とした学習アプリの開発
4	10:55～11:25（折本）	ベイズ深層学習モデルを音声認識システムへ適用 ベイズ推定による咽頭動作音抽出法 ベイズ推定を用いた車内ロードノイズ対策
5	11:30～12:00（佐々木）	情報セキュリティ学習用ゲームアプリケーションの開発 情報セキュリティインシデントの流れを考慮したカードゲーム教材の研究 人狼 AI プログラムにおける有効な戦略の研究
12:00～13:00 昼休憩		
6	13:00～13:30（重安）	実質電力需要におけるダックカーブ改善を目的としたバッテリー交換型 EV の充電戦略に関する研究 IoT 環境センシングシステムの開発とセンシングデータ可視化に関する研究 NDN-VANET の実現に向けたコンテンツ指向型データ配信アーキテクチャの開発に関する研究
7	13:35～13:55（肖）	狭帯域能動騒音制御システムの計算量削減 ハイブリッド能動騒音制御システムの性能改善
8	14:00～14:10（陳）	Mininet を用いたネットワークトラフィック制御に関する研究
9	14:15～14:45（富田）	JACSIS データに基づく児童虐待発生確率の要因分析 GIS データを利用した土地利用による湖岸線の経時変化への影響分析 -マダガスカルのイタジ一湖を事例に- 避難所への道路距離および移動時間に基づくアクセシビリティの評価 -浜松市を対象としたケーススタディ-
10	14:50～15:10（韓）	ネットワーク化制御器設計における Lyapunov-Krasovskii 関数の構成 むだ時間を考慮したネットワーク化制御系におけるイベントトリガー則の構成
11	15:15～15:35（広谷）	補助金によるグリーンサプライチェーンファイナンスの利益最大化 情報共有を考慮したクローズドループサプライチェーンの利益最大化
12	15:40～16:10（市村）	YOLOv6 によるコンクリート構造物のひび割れ検出 RAVDCESS データセットを用いた ViT による感情画像の認識 SAGAN を用いた ADNI データセットに対する画像分類

※発表時間は、単著の場合は講演 7 分 質疑応答 3 分、共著の場合は 1 人増すごとに講演 4 分 質疑応答 1 分を追加する。

■発表者は全員 8 時 55 分までに会場に集合すること。